

平成 29 年 12 月 8 日

各位

会 社 名 株式会社トーシン 代表者名 代表取締役社長 石田 信文 (JASDAQコード番号9444) 問合せ先 取締役管理部長 江本 健一 (TEL 052-262-1122)

業績予想と実績との差異並びに特別損失の計上に関するお知らせ

平成29年6月14日に発表しました業績予想と平成30年4月期第2四半期連結累計期間(平成29年5月1日~平成29年10月31日)の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、平成 29 年 4 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 29 年 5 月 1 日~平成 29 年 10 月 31 日)において、特別損失を計上しましたので、合わせてお知らせいたします。

記

1. 平成30年4月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の訂正

(平成29年5月1日~平成29年10月31日)

				親会社株主	
	売 上 高	営業利益	経常利益	に帰属する	1株当たり
				当期純利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	13, 222	232	189	124	19. 76
今期実績(B)	11, 621	231	202	35	5. 53
増減額(B-A)	△1,600	$\triangle 1$	13	△90	
增減率(%)	△12. 1	△0.4	6.8	△71. 9	
(ご参考) 前期第2四半期実績	12, 771	239	198	138	21. 86
(平成29年4月期第2四半期)	12, 771	∠39	190	130	21.00

2. 特別損失の内容及び第2四半期累計期間連結業績予想数値と実績値との差異が生じた理由

売上高については、平成 29 年 9 月より販売開始となった iPhone8 の発売日が前年よりも遅れ、同時期にリリースが発表された iPhoneX は、発売日が 11 月となりました。市場において iPhoneX への関心は高く、iPhone8 と iPhoneX のいずれを選択するべきか迷いが生じたことにより、販売台数が予想を下回り、業績予想との乖離が発生いたしました。

営業利益及び経常利益については、概ね予想どおりに推移いたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、平成 29 年 3 月に格安スマートフォン業界への参入を目的として、プラスワン・マーケティング㈱(FREETEL)へ 180 百万円の出資を行い、店舗展開を進めてまいりましたが、プラスワン・マーケティング㈱は、平成 29 年 9 月、業績及び財務体制の悪化を理由として、吸収分割にて同年 11 月 1 日をもって楽天㈱へモバイル事業の譲渡を発表し、同年 12 月には民事再生手続き開始の申立てを発表したことを踏まえ、当社は、出資した 180 百万円を投資有価証券評価損(特別損失)として計上したことにより、業績予想と実績に乖離が発生いたしました。

通期業績予想については、平成 29 年 11 月より販売しております、iPhoneX が好調に推移しておりますので、訂正をしておりません。

以上